

アデノウイルス感染症とは？



【感染経路】

汚れた手指やタオルの共有、プールでの接触、呼吸器からの飛沫など様々な経路で感染します。

【症状】・・・「鼻水・鼻づまり」「せき」「熱」「目の充血」「嘔吐」「下痢・腹痛」

呼吸器、目、腸、泌尿器などに感染症を起こす原因ウイルスです。1953年に発見されました。

51の型に分類され、病気と関係が深いのは1～8型です。多くの型があるため、免疫がつきにくく、何回もかかることがあります。

【どのような感染症を引き起こす？】

- ・呼吸器感染症
- ・咽頭結膜熱（プール熱）
- ・流行性角結膜炎
- ・胃腸炎
- ・出血性膀胱炎

【予防と対策】

「基本は手洗い」

流水と石けんを使った十分な手洗いが対策の中心です。

手洗い後、アルコール手指消毒薬を使うことで、さらなる予防効果が期待できます。

「タオルの使い分けと洗濯」

タオルの共有は避けましょう。アデノウイルスは熱に弱いので、感染者が使ったタオルは、熱水で洗濯すれば消毒できます（目安は85℃で1分間以上）。熱水洗濯が難しい場合は、水洗いした後に次亜塩素酸ナトリウム※を使って消毒する方法も有効です。

次亜塩素酸ナトリウム※は漂白作用があるので、色物・柄物を消毒する際にはご注意ください。

「室内の消毒」

アデノウイルスは環境で10日間以上生き残ることもあるため、ドアノブなど感染者が触れた場所は、消毒用エタノールなどで2度拭きしましょう。

「学校・幼稚園・保育所等では？」

発熱、咽頭炎、結膜炎などの主要な症状が治まった後2日経過するまで出席停止。